



ガバナー公式訪問例会『Rotaryに 学び, 行動し, 楽しみましょう!』



◆会長挨拶

折井ガバナーは2600地区においてRIで唯一の役員であり代表者でございます。私も参加した3月のPETSでは大変想いの入ったお話とご指導を頂きました。本年度、そのご経験と指導力を生かされ、2600地区を導いて頂けるものと思います。本日の卓話では、今日の猛暑のような熱いお話をお聞きできると思います。また、折井ガバナーが会長を務められる長野三菱電機機器販売株式会社様は三菱電機の長野県総代理店でいらっしゃいます。エアコン霧ヶ峰の県内の販売を一手に行われていますのでちょっとクールな風も送って頂ければと思います。地区副幹事、宮坂昌樹様は宮坂勝彦会員のご子息でいらっしゃいます。そして、諏訪グループガバナー補佐、篠原敏様も来訪いただきました。

8月1日には継続3年目となる岡谷南高校の文科系クラブ支援事業のプレゼンテーションが行われます。8月28日には岡谷工業高校のものづくり支援事業のプレゼンテーションが同じく行われます。そして9月9日の35周年記念事業先行企画千畳敷カールハイキングに多くの会員、ご家族の参加申し込みを頂きました。実施に向けて35周年準備委員会と社会奉仕、環境保全が中心となって準備を進めて頂いております。

その事業の一環として、今回支援をする、中央アルプスにライチョウを復活させる事業、について川岸小学校において事前の勉強会を企画しました。9月1日の1時45分から45分間、4年生から6年生の児童150名全員と先生方が聴講します。講師は環境省信越自然環境事務所の小林篤さんから、ライチョウをなぜ復活させることになったか、そして今までの復活作戦の活動と最新の進捗状況についてお話をお聞きします。ハイキング当日は、移動に時間のかかる標高2600メートルを超える場所であり、100名近い人数になると、現地での詳しい説明が限られるため、事前の勉強会としました。

第36期会長ノミニーの選考についてご説明します。

8月に会員へ推薦書を送付し、推薦者を8月21日までに指名委員会宛に提出をお願い致します。それを受けて8月28日の例会後に会長ノミニー指名委員会を開催します。そこで選考された候補者を9月理事会で承認いただく流れで進めてまいります。

それでは本日のガバナー公式訪問例会、よろしくお願い致します。

◆ゲスト・ビジター

RI第2600地区ガバナー 折井正明様 / 地区幹事 宮坂昌樹様 (松本ロータリークラブ)
諏訪グループ ガバナー補佐 篠原敏様 (茅野ロータリークラブ)

◆幹事報告

- ・本日例会終了後 集合写真撮影
- ・写真撮影終了後「地球のために何かをしたい基金」特別委員会 開催
- ・写真撮影終了後 35周年準備委員会開催
- ・次回例会は 8月21日 (月)

◆委員会・同好会報告

《親睦家族委員会》

- ・先週夜間例会のお礼
- ・9月9日千畳敷カールハイキング 参加募集

《公共イメージ向上委員会》

- ・ロータリーの友8月号 紹介 左からP26 23-24年度RI理事会の紹介 / 右からP8.P9 女性ロータリアンの活躍
- ・8月21日担当例会 講師：アルペンスキーヤー 横内真春様

《写学》

- ・9月9日 千畳敷カールハイキング等 35周年を見据えた事業の記録の為 ご協力をお願いします。

◆卓話

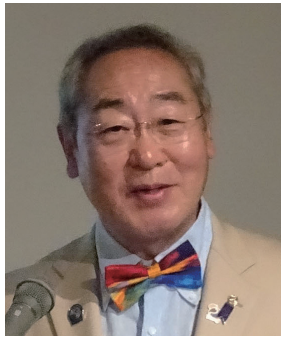
◆私たちのロータリーライフを実りある楽しいものにするために「Rotaryに 学び, 行動し, 楽しみましょう!」
折井正明ガバナー

■2023-2024年度国際ロータリー

【ゴードン・マッキナリー会長方針】

Create Hope in the World 世界に希望を生み出そう
世界に希望を生み出すために重要な方法は平和に重点的に取り組むことであり、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及し、平和に重点的に取り組むことを通じて世界に希望を生み出すことを年度のテーマと

しました。また、これまでのアイデアや取り組みを”継続”し前進させることの重要性を強調しました。さらに、新型コロナウイルスの世界的流行などによって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちにも、ロータリー会員にも希望を与えるべきだと述べました。



【ロータリーのビジョン声明】

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています

【行動計画(THE ACTION PLAN)と4つの戦略的優先事項】

◎行動計画 1. 「より大きなインパクトをもたらす」 2. 「参加者の基盤を広げる」 3. 「参加者の積極的なかわりを促す」 4. 「適応力を高める」

◎戦略的優先事項

1. 既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する
2. 私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接する
3. 世代や国境を超えて活動し多様な人々と関係を築くためにあらゆる機会を探し求める
4. 世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を進んで受け入れていく

【継続と前進の最優先項目】

①END POLIO ポリオのない世界を —ポリオを根絶できるという希望を生み出す—

②Elevate Rotaract ロータアクトの地位向上

世界では、ロータリーアクトクラブはロータリークラブのパートナーとしてだけでなく、Rotary全体のリーダーシップを取り始めています。

■2023-2024年度2600地区

【地区標語】 “手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう！”

私たちは持続可能な良い変化をもたらすために手を取り合い共に行動することの喜びを実感し、またそのことを世の中に発信することが大切だと考えたからです。

【地区の基本方針】 “ロータリー行動計画をポリオ根絶活動を通じて地区全体として明確に実現する”

2026年のポリオ根絶宣言を目指して最後のカウントダウンに自らがコミットすることを通じロータリーとは一体何をしてきたどのような団体なのかを改めて身をもって経験することで、私たちのロータリアンとしてのアイデンティティを再認識することが重要。1. 「より大きなインパクトをもたらす」 2. 「参加者の基盤を広げる」 3. 「参加者の積極的なかわりを促す」 4. 「適応力を高める」

【地区の重点目標】 “あと一歩まで来たポリオ根絶のために私たちは行動する”

「古着deワクチン」END POLIOキャンペーンに参加しましょう！

①ロータリーの公共イメージ向上

ポリオ根絶活動はTVや新聞など様々なメディアを通じて発信し、また当年度の地区大会のメインテーマにも掲げます。

②広がりある参加者の基盤と積極的な参加

インターアクトやロータリーアクト、青少年交換留学生や米山奨学生、学友会さらには一般市民がポリオ根絶と

いう共通の目的に向かってそれぞれに関与し参加することを通じてDEIを実践します。

③ポリオ根絶と会員増強に向けてのより大きなインパクト R財団の世界基金 (WF) の1.5倍上乗せ政策と”ビル&メリнда・ゲイツ財団”の寄付額倍増契約を活用しDDF (R財団地区資金) や寄付の投入効果が最終的に4.5倍になる仕組みを利用してワクチン供給のための財政基盤強化により大きく貢献しポリオ根絶への直接的な貢献度を高めます。

④時代精神にのっとった他団体との協調・連携により「適応力を高める」

DEIやSDGs特に環境・生命・事業などにおけるサステナビリティに代表される私たちの時代精神や希望があります。そうした時代精神や希望に私たちが適応していること、あるいはサステナビリティのアイデアをより良く体現し、あるいは実現しつつある団体と協調する。

【地区の活動目標】

I. クラブおよびグループ

①地区委員会への参加促進と地区重点目標への積極的な地縁的連携

②マイロータリーの登録 60% 以上とクラブセントラルの活用

③ロータリーアクトクラブ地位確立の支援

④DEIの理解促進と会員増強 (女性や若年会員の入会強化)

II. 地区委員会

①「継続」と「前進」への意識的・意欲的な取り組み (次年度人事)

②地区方針・重点目標の実現のための機能的連携

③ロータリーアクトクラブ地位確立の支援

III. 寄付目標

①ロータリー財団への寄付

年次基金：1人150ドル ポリオへの寄付：1人30ドル (Tシャツdeワクチン参加=8ドル) 平和センター：1人200円 恒久基金：1クラブ1000ドル

②米山記念奨学会への寄付は1人普通寄付金3000円と特別寄付を合わせて2万円以上を目指す

IV. 地区運営：「継続」と「前進」のためのニューノーマルの定着

①研修会・協議会・セミナー等におけるイン・パーソン vsオンラインのメリハリある運営

②次年度準備のための年間スケジュールの早期化

③伝統に縛られない運営と財政規模に見合った地区予算 会員数は現在1850名程度にまで減少し、地区予算は経常バランスの悪化に歯止めが利きません。私の年度では従来紙ベースで行ってきたもののデジタル化する。

◎月信7月号 ◎地区プログラム ◎地区ホームページ

◎地区ポータルサイト それぞれWebで閲覧可

※詳しくはクラブ計画書p2～p13



ラッキーナンバー・ニコニコBOX・出席報告

■ラッキー No.82 野口行敏会員

7/24

■ニコニコBOX 51,000円

■ニコニコBOX 30,000円

■出席報告

■出席報告

会員数 47名 出席 34名 欠席 13名

出席率 72.34% 訂正 76.60%

会員数 47名 出席 33名 欠席 14名

出席率 71.74% 訂正 84.78%

今週のプログラム 8月21日(月) PM0:30

マリオ/卓話・公共イメージ向上委員会

次週のプログラム 8月28日(月) PM0:30

マリオ/卓話・小林睦巳会員 会員増強委員会